

次期基幹系システムとして株式会社NTTデータとの共同センター 「STELLA CUBE®」利用に関する基本契約の締結について

株式会社福邦銀行(頭取 渡邉 健雄)は、株式会社NTTデータ(代表取締役社長 岩本 敏男/以下、NTTデータ)が運営する共同センター「 $STELLA\ CUBE^{\mbox{\tiny B}}$ 」(ステラキューブ)を次期基幹系システムとして採用することを決定し、同社と基本契約書を締結しましたのでお知らせいたします。

記

1. 経緯

平成28年2月に、当行とNTTデータは、NTTデータが運営する共同センター「STELLACUBE」の利用について検討することを基本合意し、具体的に検討を重ねてまいりました。

今般、当行は、お客さまのニーズへの迅速な対応とサービスの向上、システムの安全性の強化、 さらには当行のビジネス戦略を実現していくための先進性などの観点から、

「STELLA CUBE」を次期基幹系システムとして採用することを決定し、同社と基本契約書を締結いたしました。

2. 概要

(1) 契約締結日 平成 28 年 7 月 21 日(木)

(2) 利用予定の業務範囲

預金・為替・融資等の業務処理機能、お客さまのシステムや外部センターとの接続機能等を担う 基幹系システムを基本として利用する予定です。

(3) 利用開始時期

利用開始時期は平成30年度を予定しております。

3. 効果

(1) お客様のニーズへの迅速な対応とサービス向上

拡張性や柔軟性に優れた最先端システムの採用により、お客様ニーズにあった商品・サービスをより迅速かつ安定的に提供することが可能となります。

(2)システムの安定稼働

NTTデータの提供する「STELLA CUBE」は、平成23年10月のサービス開始以降、安定した稼働をしており、当行にとって信頼性の高いシステム運営とセキュリティ管理の一層の強化が実現できます。また、コンピュータシステムは、東西2センターによる最高水準のバックアップ機能を有しており、万が一の大規模災害時にも速やかな復旧が可能となるなど、より安全性の高いシステム運営が図られます。

【ご参考】 「STELLA CUBE」は、「NTTデータ地銀共同センター」で実績のある標準バンキング・アプリケーション「BeSTA (ベスタ)」を使用し、平成23年10月より稼働している地方銀行、第二地方銀行向け基幹系共同センターです。

以上

※本件に関するお問い合わせ先

プロジェクト管理室(担当:林田・中村・青山)

TEL (0776) 25-5153